

中部防災ニュース

平成25年10月号

発行：中部危機管理局
藤枝市瀬戸新屋 362-1
電話：054-644-9104
ファクス：054-644-9108
chuubou@pref.shizuoka.lg.jp

季節は秋！食欲の秋、運動の秋、心地よい『いい季節』ですね。休みの日には、家族でサイクリングなどはいかが？秋の夜長は、ゆったりお酒を飲みながら、ゆっぴりのんびり。朝晩の気温差が大きいこの季節。風邪に気をつけて、充実ライフを！！

あなたの勇気が命を救う

運動会シーズンです。「地区の運動会で、張りきりすぎて大怪我を…」なんていうことにならないよう、運動の前には心と体の準備をしましょうね。

さて、今回はいざというときのために知っておきたい「AED」についてです。

倒れた人を発見したら 心肺蘇生法の流れ



使い方は簡単！！
電源を入れる。
パッドを貼る。
あとは、音声ガイドに従う

AEDはこんなところにある！！
公共施設（役所や公民館、図書館など）
地域の学校や幼稚園など
病院や会社・大型商業施設など



入り口付近にこんな表示がされています。



AEDは命を救うために誰が使っても構いません。責任は問われることは絶対ありませんので勇気をもって使用できるようにしましょう！

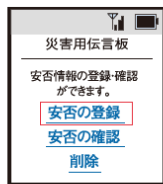
知っ得情報

先月号でお伝えした「災害用伝言ダイヤル171」について、読者の方から「私は携帯電話しか持っていないんだよなぁ・・・。」との声をいただきました。ということで、携帯電話やスマートホン、パソコンで活用できる災害用伝言板サービスを紹介します。

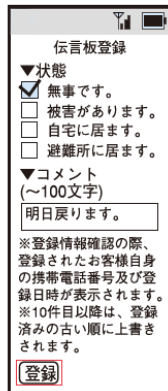
※メッセージは、震度6弱以上の地震が発生した地域で登録できます。

パソコンや携帯電話を利用した災害用伝言板について

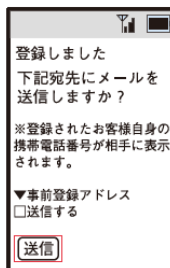
1 [安否登録]を選択
10件まで登録
できます。



2 [状態]を選択。
任意で100文字
以内のコメント
を入力した後
登録を押します。



3 登録完了。
設定したアドレス
に登録内容を通知
する場合は、送信
を押します。



～重要情報！～

事前に情報を送信したいアドレスを登録しておくことが必要です。

～東京都防災HPより抜粋～

※携帯電話の方は、下のQRコードで、各携帯電話会社に接続します。



ドコモ



au



ソフトバンク



ウィルコム



イーモバイル

基本的な災害用伝言板の使い方

- ① **事前に**被災時に情報を発信したいメールアドレスを登録しておく。(音声メッセージが登録できるものもある)
- ② **震度6弱以上**の地震が発生する。
- ③ インターネットにつながる携帯電話やスマートホン、パソコンで「WEB171」や「災害用伝言板」と検索する。(携帯電話の場合は、QRコードを読み取り、各社サービスにつなげることもできる)
- ④ 表示される案内に従って、**メッセージ**を登録する。
- ⑤ **自分の安否情報**が、登録されたメールアドレスに自動配信される。(音声メッセージについては、固定電話に連絡される)

竜巻に気をつけて！

竜巻からの身の守り方



気象庁HPより引用

相変わらず日本列島は、不安定な天候が続いています。各地で発生している竜巻被害。

竜巻から、自分の身を守る方法を身につけて、いざそのときに適切な避難ができるようにしたいですね。

こんな状態が危ない！！

- 空が急に暗くなる
- 大粒の「ひょう」が降る
- 地上にのびる雲が目撃される
- 枝やごみが筒状に舞い上がる
- ジェット機のような音がする
- 気圧の変化で耳に異常を感じる